

# 山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL0820-79-1133  
E-mail : bousai@town.suo-oshima.lg.jp

第50号  
平成30年3月

東日本大震災から、7年が経過しました。  
災害に備え、日頃の防災対策を今一度確認してください。

## 家族で防災会議

事前に家族一人一人に起こりうる状況を考えて話し合い、家族内でルールを作っておきましょう。

☆地震が日中に発生した場合、家族が離ればなれの状態になる事が考えられます。

### 想定される事態

- ・子供は学校、遊び先
- ・大人は職場など
- ・連絡をとることが困難になる
- ・帰宅途中で被災して帰宅困難になる



離ればなれになった時に、まず連絡をとる事が重要になります。しかし、携帯電話など通信がマヒして連絡が取れない事態が想定されます。

また、携帯電話をもたない子供や老人の事も考えなくてはなりません。

もし子供達が大人がまわりにいない場所で遊んでいた時に被災したらどうしますか？  
もしもの時を考えて家族内でルールを決めておきましょう。

### 話し合うテーマ

- ・連絡手段は？ どこに？ どのように？ どこに帰るの？



状況	決めておくこと
家族が離ればなれの時	連絡方法。合流場所(避難場所)と合流方法
家族が一緒の時	避難場所と道順。役割分担(家族の安否確認、非常持出品の準備、避難経路の確保、近所の救助活動)
共通のテーマ	乳幼児、高齢者、病人、妊婦、ペットのいる家庭での避難について

### 災害時のペットの預け先を見つける

遠方に預かってくれる方を事前に見つけておく事をおすすめします。  
避難所生活はペットにとって良い環境とは言えません。ペットを飼っている親類や親友などと、被害のなかった方がペットを預かるというように、お互いに助け合う形で約束しておくと思えます。また、預け先の人に迷惑をかけないよう、日頃のしつけをしっかりとし、健康管理の仕方など飼育メモの準備もしておきましょう。

## お知らせ

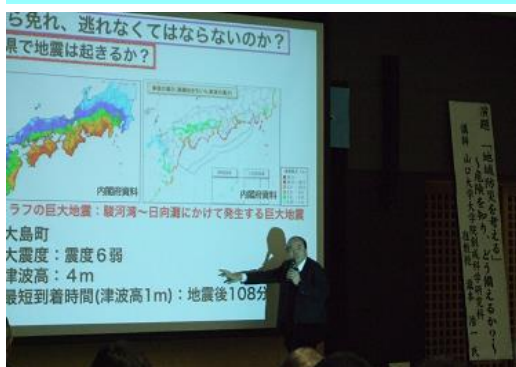
# 土砂災害から命を守る（パネル展示）

- 日時 平成30年3月21日(水)から4月10日(火)まで  
9時から17時（月曜日は休館）
- 内容 明治19年に起きた旧屋代村郷之坪土石流の記事  
など土砂災害の恐ろしさと、日頃からの備えにつ  
いてパネルで分かりやすく展示します。
- 主催 NPO法人山口県防災・砂防ボランティア協会

## 周防大島町防災講演会 2018. 1. 28

### 『地域防災を考える ～危険を知り、どう備えるか?～』

講師 山口大学大学院創成科学研究科准教授  
消防庁消防大学校 客員教授  
瀧本 浩一 氏



多数の方々にご来場いただきました。  
ありがとうございました。



## 来館者紹介

1月&2月 見学団体

泡ビールクラブ(広島県三次市)

の方が来館されました。

## 出前講座

大元サロン(久賀)  
家房防災訓練(大島)

町内及び近隣住民の皆さん、近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。  
平常時(9時~17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。  
また、町内の出前講座もしていますので、各自治会の方々、興味のある方お気軽にお問い合わせください。

山口県大島防災センター

Tel(0820)79-1133 Fax(0820)72-1166 E-mail: bousai@town.suo-oshima.lg.jp

なお、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日となっています。